

# CONTENTS - 目次 - 2026\_4 April

## 特集 4月1日オープン 04 オリナスかわまた

03 かわまた美より 長澤文治 (川俣カルタ製作委員会)

06 川俣シャモまつり/丸焼き戦士募集

07 4・5月のイベント

コスキンフェスティバル2026日本代表派遣報告/コスキン・エン・カワマタ/春のフリーマーケット参加者募集/  
第53回川俣ロードレース大会

08 まちのわだい

10 地元密着通信

11 今月オススメの本/ウキウキデイブック

12 今月のスマイル/愛称正式決定

13 ごみ減量チャレンジ/子育て情報navi

14 健康だより/健康記念日

16 各課からのお知らせ

24 わたしの夢 高橋大和 (川俣高校3年)



ライブカメラ放送中  
駒ザクラの開花状況をライブカメラで放送中です。ぜひご覧ください。映像はこちら



### 暮らしの手帳

-Population- 人の動き



人口	10,553 (-23)
男	5,215 (-17)
女	5,338 (-6)
世帯	4,634 (-6)

2026.3.1 現在 (前月比)

-Doctor- 今月の休日当番医

5日	村上医院	565-3637
12日	済生会春日診療所	566-2707
19日	済生会川俣病院	566-2323
26日	鈴木内科医院	565-2688

救急車を呼ぶべきか迷ったら (24時間対応)

**#7119** 福島県救急電話相談  
※繋がらない場合は 024-524-3020 まで

毎日 (午後6時~翌朝8時) の子どもの症状の相談

**#8000** 福島県子ども救急電話相談  
※繋がらない場合は 024-521-3790 まで

4月より休日当番医は  
日曜日、年末年始の実施となります

川俣町でスタンプを集めて  
豪華景品をゲットしよう!

## トリップ かわまた スタンプラリー

イベント開催期間  
4/11 SAT - 11/29 SUN

【問い合わせ先】  
まちづくり推進係 (内線 2406)




### 今月の表紙

素敵なお笑顔でソフトクリームを食べる黒江香恵ちゃん (鶴沢)。香恵ちゃんがいるのは、本日オープン「オリナスかわまた」のウッドデッキ。川を眺め、暖かく穏やかな風を感じながら食べるソフトクリーム美味しそうだね!

毎月1日発行  
川俣町役場 (福島県伊達郡川俣町字五百田 30)

Tel (024) 566-2111

HP: <https://www.town.kawamata.lg.jp/>

E-mail: [soumu@town.kawamata.lg.jp](mailto:soumu@town.kawamata.lg.jp)

特記がない場合は市外局番 (024) をつけてご連絡ください。



町ホームページ



編集・発行 川俣町役場総務課文書広報係  
印刷・製本 株式会社川俣活版所



マチを好きになるアプリ



▼ダウンロードはこちらから



ios 用



android 用

▼川俣町公式 SNS はこちらから



Instagram



X



Facebook



Ka-LINE

# 「郷土愛」を 「川俣カルタ」に込めて

川俣カルタ製作委員会  
長澤 文治

小学校の教員になるために横浜へ引越すまで22年間過ごした川俣町。10年前、教員生活を終え、この町に戻ってきた時、ふと私の中の「郷土愛」がとてもし大きくなったことを覚えています。それから、この町がもつ歴史や文化を何とかして若い世代に伝えたいと思い、カルタの原案となった歌を書き始めました。4年かけて書き上げた「いろは

歌」。ありがたいことに新聞社からの取材があり、大きく取り上げてもらいました。それから1年経った昨年、川俣小学校の秦秀行先生からお声掛けいただき「川俣カルタ」の作製を提案してもらいました。それから一緒に町内40か所を回り、歌に合う写真を撮り集め、小学生でも分かるようにと秦先生が私の歌を五七調に変換してくださいまし

た。また、町内在住のイラストレーターである黒澤のぞみさんが協力してくださり、かわいらしいイラストとデザインになっていきます。「川俣カルタ」は歴史や文化遺産のほかに私が感じた郷愁や統合前の小学校についても触れています。この町であった出来事を忘れないような、この町で次の世代を生きる子どもたちが郷土愛をもてるような、

そんなカルタになっています。作製した「川俣カルタ」は町内小中学校や川俣高校、かわまた認定こども園へ寄贈しました。先月中旬には、川俣小学校3年生による「第1回川俣カルタ大会」が開催され、子どもたちがカルタを楽しむ姿を見ることができて、とても嬉しく思いました。今後さらに「川俣カルタ」を広めていきたいと思っています。



色とりどりの川俣カルタ



白熱の川俣カルタ大会